

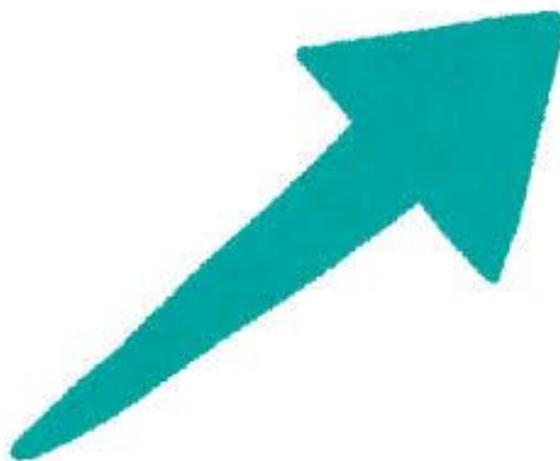
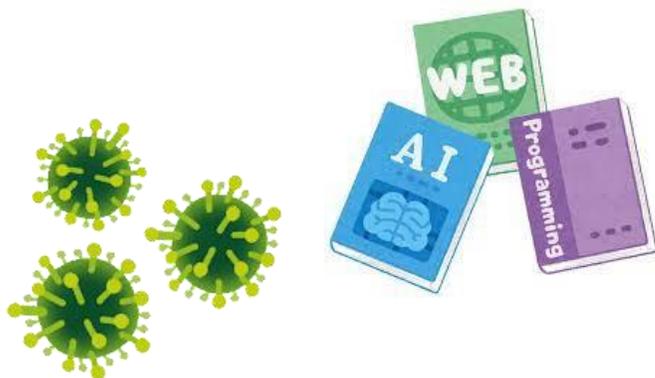
令和7年度

熊本県小学校国語教育研究会国語部会

研究理論提案

令和7年5月10日(土)

今を生きる子どもたちが成人して社会で活躍する頃...



社会構造の変化によって直面する課題

『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して』

中央教育審議会

目の前の解決すべき課題を見いだし、

主体的に考え、

多様な立場の者が協働的に議論し、

納得解を生み出すこと

正に新学習指導要領で育成を目指す

資質・能力が一層強く求められている

次代を切り拓く子どもたちに求められる 資質・能力

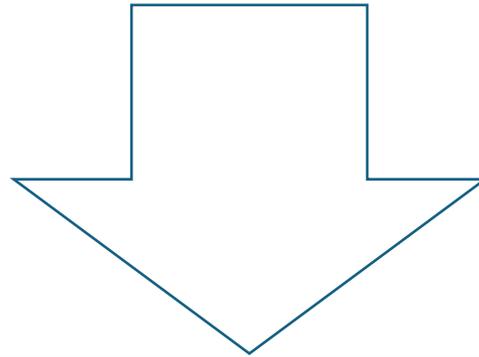
- 文章の意味を正確に理解する読解力
- 教科固有の見方・考え方を働かせて
自分の頭で考えて表現する力
- 対話や協働を通じて知識やアイデアを共有
し新しい解や納得解を生み出す力

1 これからの社会に求められる力 これらの資質・能力を育む手立て

○個別最適な学び

○協働的な学び

充実を図る



見方・考え方を
働かせる

主体的・対話的で深い学びの実現

2 求められる国語科の力

「国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力」

学びに向かう力
人間性等

言葉による見方・考え方

知識及び技能

思考力・表現力・判断力等

「言葉による見方・考え方」を働かせる授業

国語科における学び

- 言葉の意味を吟味し、解釈を広げ・深める
- 言葉を活用する力を高める
- 新たな語彙の獲得
- 言葉の意味を捉えなおす

子供が既存知識・経験を交流しながらを学習に生かす

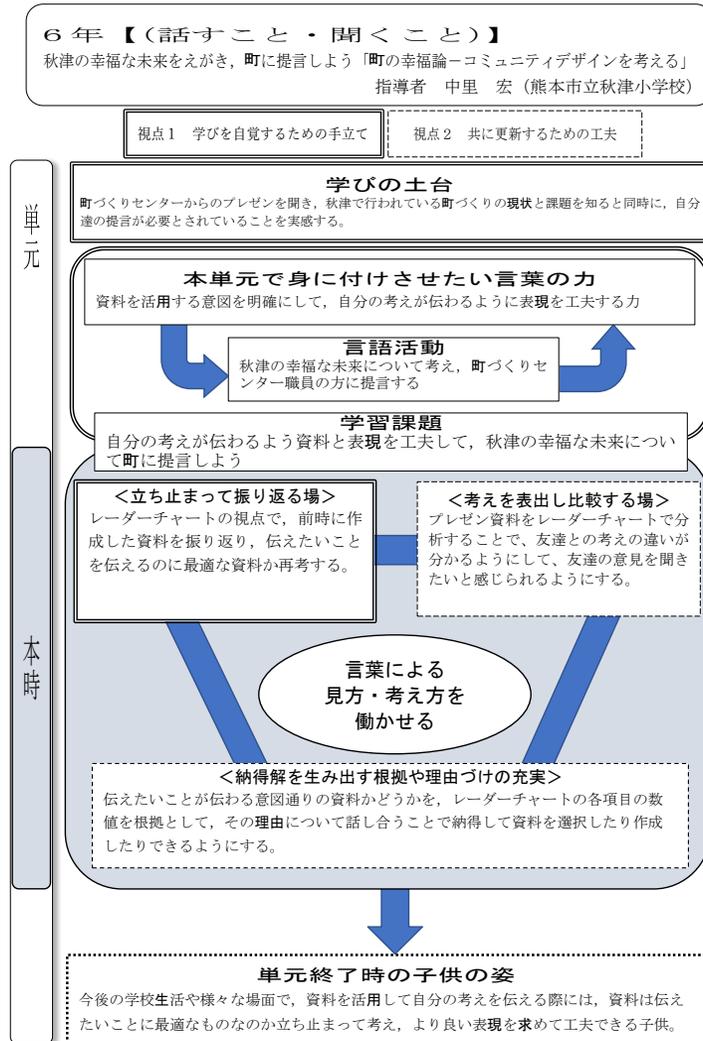


子供が学びを自覚し、問いをもちながら主体的に学ぶ



「言葉による見方・考え方」が働き、
個々が有する「見方・考え方」が更新される

未来を拓く言葉の力を培う国語科学習の創造 ～学びを自覚し、共に更新し続ける子供の育成～



【自覚】

言葉の力

見方・考え方を働かせる

【共に更新】

「言葉の力」とは

言葉



言葉



国語科における
「知識及び技能」「思考
力、判断力、表現力等」
を子供に育む指導事項

国語科学習で
獲得する
「知識及び技能」
「思考力、判断力、
表現力等」



「言葉の力を自覚する」

言葉



～っていう意味もあるんじゃないかな！
～とも考えられる！

【再構成・深まり・広がり】



言葉



言葉



自覚



いろんな場面で生かすことができる！

【自分の言葉の力として実際の生活、読書、未来に生きる】

何気なく使ったり、読んだり、書いたり、見たり、考えたりしていたけれど…

【言葉の力に立ち止まる】

「共に更新し続ける」とは

～って思っていたけれど、
〇〇って考え方もあるね！
【再構成・深まり・広がり】



自分は～だと思うけれど、
まだまだ考えてみよう…
【問いと納得・最適解の往還】

往還

教室の友達と



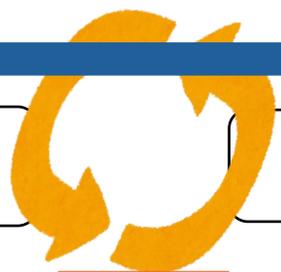
対話

教室の友達との対話を通して、共に探究し続ける

今年度着目する点は…

基盤として

言葉の力を自覚する



共に更新し続ける

言葉による見方・考え方が働く
主体的・対話的で深い学び

本当に実現している？

未来を拓く言葉の力

言葉の力を自覚し、共に更新し続ける国語科学習の創造
本物の対話を通して学び合う国語科教室を目指して

本物の対話で学び合う国語科教室

どうやったら・・・
という思いが伝わるス
ピーチができる？



どの順番で話すと、より
伝わるかな？

私はこう思うけど…この
プロジェクト、どうすれ
ば成功するかな？



話し合いがうまくいかな
い…話をまとめる方法っ
てあるの？

これまで
我々が探究してきた
学習活動

そこに…

これってどういう意
味？みんなに聞いてみ
たい。



音読劇をするとき、こ
こってどうやって読む
といい？

この書き出しって、
もっと良くなるかな？



…って伝わる具体例で、
もっといい例ってない
のかな？

本物の対話で学び合う国語科教室

どうやって・・・
という思いが伝わるスピーチができる？



自分の考えをより良いものにしたい、
新しいことを知りたいと**願い**、
そのために**本気**で話し合う国語教室

これってどういう意味？みんなに聞いてみたい。



どの順番で話すと、より伝わるかな？

私はこう思うけど・・・このプロジェクト、どうすれば成功するかな？



話し合いがうまくいかない・・・話をまとめる方法ってあるの？

願い 本気

音読劇をするとき、こ
こってどうやって読む
といい？

この書き出しって、
もっと良くなるかな？



・・・って伝わる具体例
で、もっといい例って
ないのかな？



対話

言葉の力を自覚し、共に更新し続ける国語科学習の創造

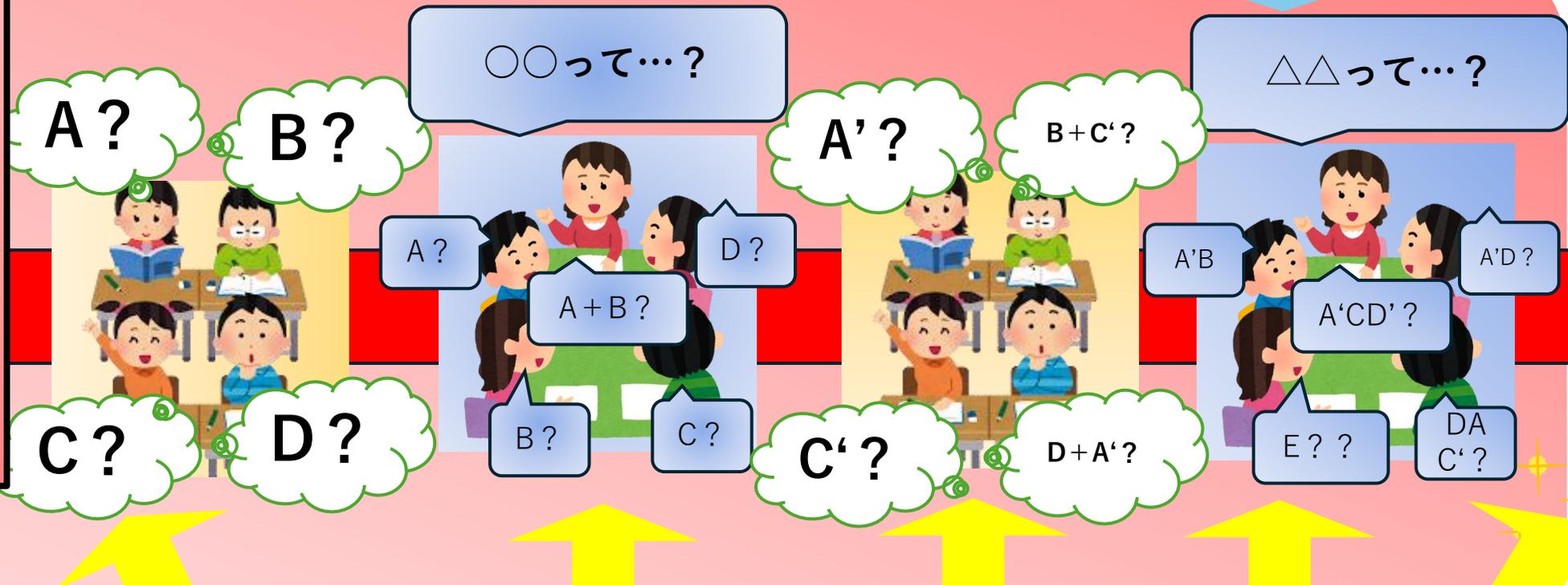
本物の対話を通して学び合う国語科教室を目指して

視点1

学習課題

学びの指針となる

視点2 充実した対話の場



個々に応じた
学習課題の達成

視点3

【言葉の力を自覚する振り返り】

視点① 【学びの指針とな学習課題】

学ぶ意欲を生み、言葉の力が育まれる言語活動の工夫

学ぶ意欲



学習課題
(言語活動＋言葉の力)



個々に応じた
学習課題の達成

単元を通しての学びを
自身で価値づけ、次に
生かす

言葉の力が育まれる言語活動





絵本の読み聞かせ



学習の記録の振り返り

視点① 【学びの指針とな学習課題】

学ぶ意欲を生み、言葉の力が育まれる言語活動の工夫

やりたい！
おもしろそう！
作りたい！



ああでもない！こうでもない！
ワイワイ×100



？
学ぶ意欲

単元における指導事項を単元に合わせて焦点化した
た**言葉の力**が育まれる言語活動か否かが重要

視点① 【学びの指針とな学習課題】

学ぶ意欲を生み、言葉の力が育まれる言語活動の工夫

学校をより良く
卒業プロジェクト
2024

～楠小のために
何をするか決めよう～

活動の魅力だけでは…

言葉の力を自覚し、共に更新し続ける国語科学習の創造

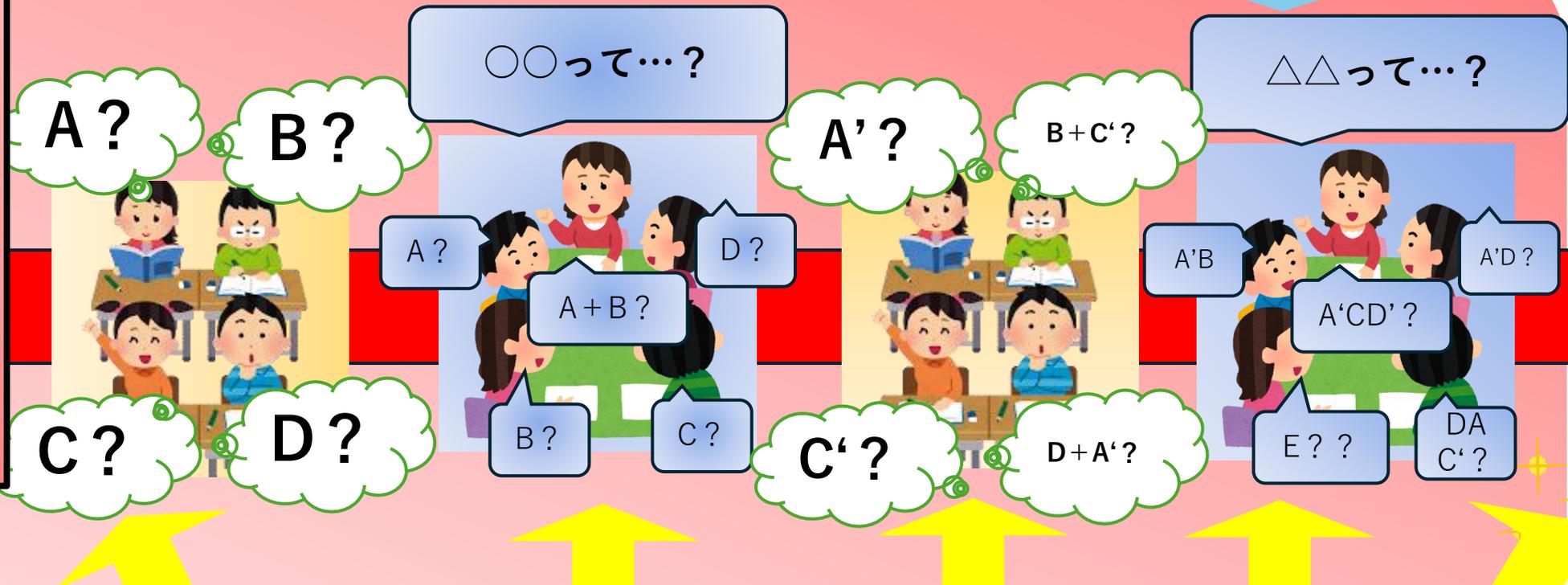
本物の対話を通して学び合う国語科教室を目指して

視点1

学習課題

学びの指針となる

視点2 充実した対話の場



個々に応じた
学習課題の達成

視点3

【言葉の力を自覚する振り返り】

視点② 【充実した対話の場】

①個が生きる協働の場の工夫

問いAにつ
いて…?

問いBに
ついて…?

問いCは…

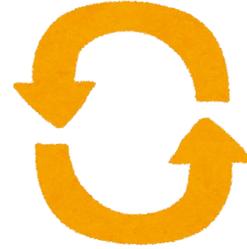
問いDって
…?



視点② 【充実した対話の場】

①個が生きる協働の場の工夫

個別最適



協働的



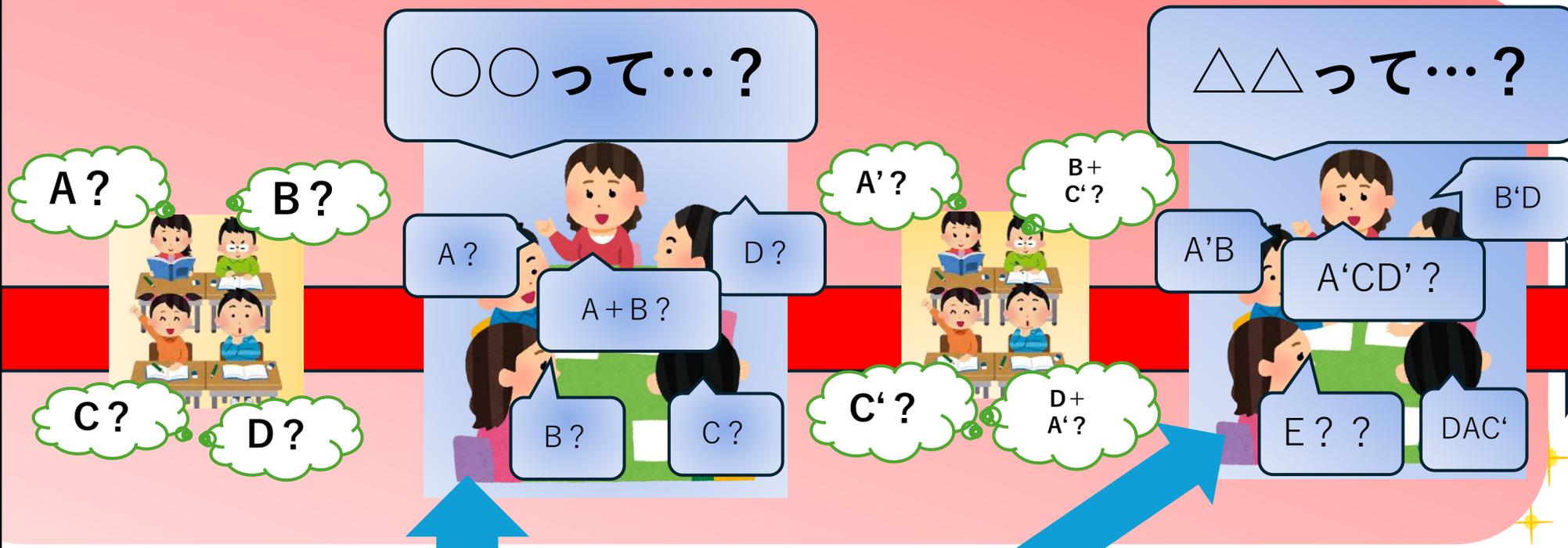
往還が大切

視点② 【充実した対話の場】

①個が生きる協働の場の工夫

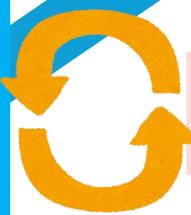
単元を通じて、個別の関心、探究したい問い、悩みなどは時や場を設け保障したうえで

学習課題



個々に応じた
学習課題の達成

協働の場での学びを充実
(立ち止まる価値ある場面
多くの子どもの関心事等)



個々の探究に生かす



視点② 【充実した対話の場】

①個が生きる協働の場の工夫

「模型のまち」それ

過去の出来事と向き合うこと、向き合うことで何か新あるよというメッセージ、事と向き合う勇氣をくれる

自分がこだわりたい表現の工夫について解釈を書き綴っていく



私の「模型のまち」植小6年(1)組

名前 XXXXXXXXXX

「模型のまち」の心ひかれた文や言葉から私が考えたこと

それでも、……亮の胸は、少しだけ、ざわざわした。

転校してきて、まだ広島という新しい環境に慣れておらず、亮は昔の出来事より、新しい学校生活のことで頭がいっぱいだった。だから、原爆ドームを見たときも、「ふうん。」という反応であまり興味がなかった。しかし、そんな亮も教育がむき出しになった丸い屋根やくすれたレンガのくまを見て、亮の胸は、少しだけ、ざわざわした。とある。このことから、亮はホロホロになった原爆ドームを見て、新しい学校生活のことで一杯一杯だった亮も、戦争にあった人たちに同情の気持ちが生まれ、自分の気持ちの中に違和感を感じたのではないかと考えた。そんな気持ちを、ざわざわしたという表現で表しているのではないかと。

亮のかたをつかんだかっちゃんの手は、温かった。

真田と一緒に圭太の模型づくりを手伝った亮、その模型は平和公園の模型だった。真田と圭太からひいじいちゃんの話を知り、亮は少し考えさせられた。ある日、亮は不思議な体験をする。それは、かっちゃんという少年たちと一緒に、かっちゃんに黄色と赤の模様入りの大きなビー玉だった。「あの玉を狙いたい。」そう思った亮だったが、どこかで鐘が鳴ると、亮はまた賑りの座に落ちていってしまった。かっちゃん友達になった亮は、またラムネツチンをした。そう願ったが、もう、彼たちと会ってラムネツチンをするにはできなかった。次の日、亮はお母さんに昨日の出来事を話す。すると、亮の話は、はなから夢だと決めつけられた。夢が現実かわからない不思議な体験を、亮の胸をつかんだかっちゃんの手は温かった。というこの一文から亮はこの体験を現実だと感じたい気持ちがあると感じられた。

それは亮をじっと見つめるひとみのようだった。

キョウクトウの花が咲いて、もうすぐ夏、という白濁日、亮は真田と圭太の三人で資料館の下に立っていた。「発掘調査委員会」。資料館の耐震工事のために、周りの地面を掘って地層調査をしたところを、うめもどす前に市民に公開するという会だった。その会の出土品を展示するテントの下で、「亮くん、見て、三角定規、かたかなで名前が書いてある。インクのびんに書いてある……それに、これきれい。ビー玉だ。」と真田の音が聞こえた。かっちゃんとの体験を経た亮はビー玉という言葉に反応した。亮が思いつくように、亮の目の前にあったのはかっちゃん持っていたあの大きな玉だった。それは亮をじっと見つめるひとみのようだった。「ひとみ、これは、亮がかっちゃんたちと遊んだことを思い出して、このビー玉がかっちゃんの「ひとみ」に見えたということではないだろうか。そして、その「ひとみ」から亮は、かっちゃんからの何かしらのメッセージを感じ取ったのではないだろうか。あの不思議な体験は、夢だったのか、夢じゃなかったのか亮には分からない。しかし、かっちゃんという人物は実際に、この街に住んでいた。ということも亮は確信した。

亮は、川に向かって手をふった。

この場面は、今までは亮の過去の話だったのが現在に戻った場面。亮は、今までの過去の体験を思い出していた。亮がいた場所は平和公園で、亮はT字型の橋の上から、川を見下ろした。どこかで水しぶきが上がる。まっ黒に日焼けした子供達の歓声が聞こえる。亮は、川に向かって手をふった。この時、亮が川に向かって手をふったのは、実際に水しぶきが上がり、真っ黒に日焼けした子供達の歓声が聞こえたわけではなく、亮の姿で見たのではないだろうか。亮は、かっちゃんたちとの過去の出来事を思い出して、川にかっちゃんたちが見えたような気がして、川に向かって手をふったと私は考えた。

亮のように戦争などの昔の出来事に興味がない人に向けても、この物語で戦争などのことも考えられるようにできると思うけど、私は、この物語は、戦争のことだけでなく、自分の過去にも向き合える勇氣をくれる物語なのではないかと思う。過去の出来事と向き合うことで何か自分にも感じられることがあるよ、新しい発見があるかも、というメッセージが込められていると思った。

視点② 【充実した対話の場】

①個が生きる協働の場の工夫



視点② 【充実した対話の場】

①個が生きる協働の場の工夫

困りごとの共有・解決

くんの、書き詰まってる所が、自分の心に残っていたとこと一緒だったから、みんなの意見が聞けてよかったです。

個人で生かしたいこと

の想像だと考えていたけど、他の人は、実際に子供がいて、それがかっちゃんに見えて手をふったという考えを持っていてその意見にも納得しました。話し合ってた分かったことをまた文章に活かせそうです。

私も心を惹かれた文章に書いていた「亮は川に向かって手をふつた」について今日考えて、私は、最

教室全員で
考えた表現と
自分の問いのつながり

視点② 【充実した対話の場】

①個が生きる協働の場の工夫

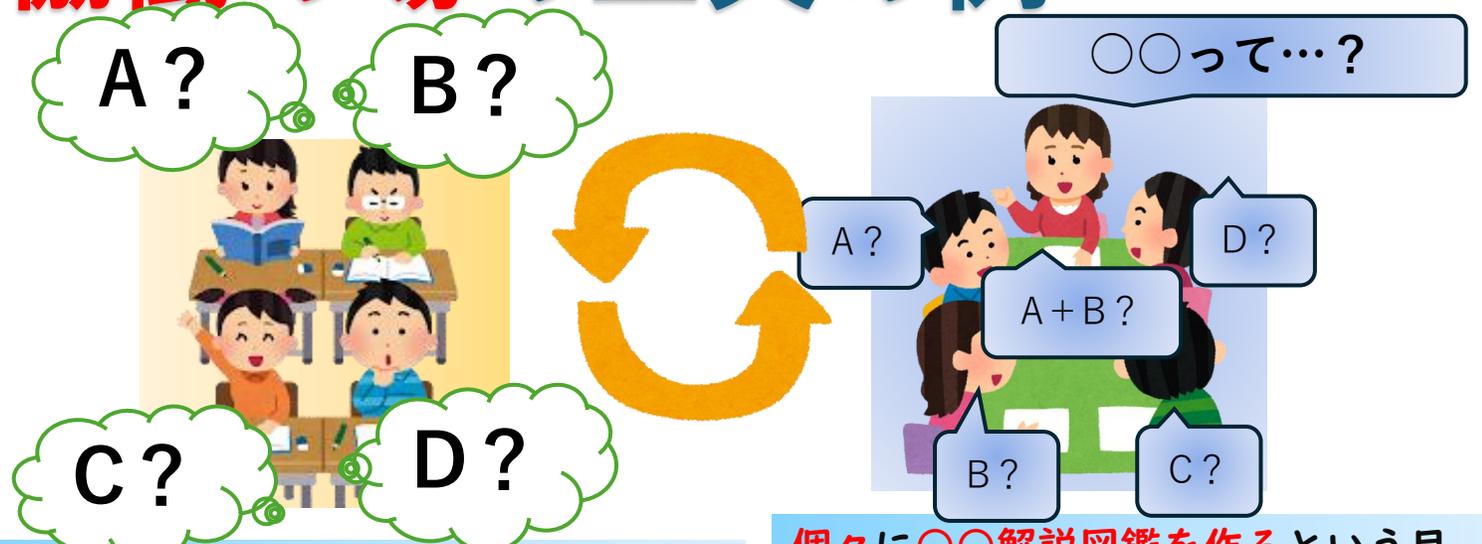
個が生きる協働の場の工夫の例

個々にスピーチ題材・相手への思いや伝えるための工夫するポイントにこだわりをもっておく。全員のポイントとなりうる『間の取り方』を取り上げ、全体で検討し、個のスピーチに生かす。

〇〇リーフレットの作り方について個々に伝えたい思いやこだわる資料をもっておく。その書きぶりや構成についての悩みを共有できるようにしておき、その悩みの中から全員で立ち止まるべき「資料の取り上げ方」について全体で検討し、個のリーフレット作成に生かす。

個々に物語に関する問いをもっていき、その問いを個別やグループで追求していく。その後、それぞれの問いの解決を、物語のクライマックスや作品の本質に迫る問いを全体で検討する際に生かしていく。その後、個々に作品の心を読み取ることに生かす。

個々に〇〇解説図鑑を作るという目的意識の上で、説明文を読み、その書き方を生かすという学習課題を設定する。説明文を構成や段落のまりまり等個々やグループで読み進める中で、具体例の順序について全体で検討することで、個々の図鑑づくりに生かす。



あくまで、一例であり、単元構成の工夫や問や悩みの共有方法なども様々な工夫が考えらる。ポイントは、みんなで考えることが、自分の問いや悩みの解決につながることを自覚できる学習。

視点②【充実した対話の場】

②考えを吟味し合う工夫

考えの発表会や共有に留まってはいいないか??

私はAだと思う。理由は〇〇。

私はBだと思う。理由は△△。

私はCだと思う。理由は△△。

私もAだと思う。理由は◇◇。



もう一步、踏み込んだ対話を！

視点②【充実した対話の場】

②考えを吟味し合う工夫

私はAだと思う。理由は〇〇。

私はBだと思う。理由は
△△。

私と同じ意見はAだけど、理由はちがうね。

本当だね、何で◇◇なの？私は〇〇の方が…
だけど。

だって、◇◇は～だから。でも〇〇も確かに
分かる。

私はCだと思う。理由は△△。

私もAだと思う。理由は◇◇。

あなたは意見がCだって言っているけど、理由は私と同じ△△だね。

△△が大事だと思うんだよね。でも、△△ってことは、Bにも言えるということかもね。

△△って結局すごく重要ってことは同じだね。

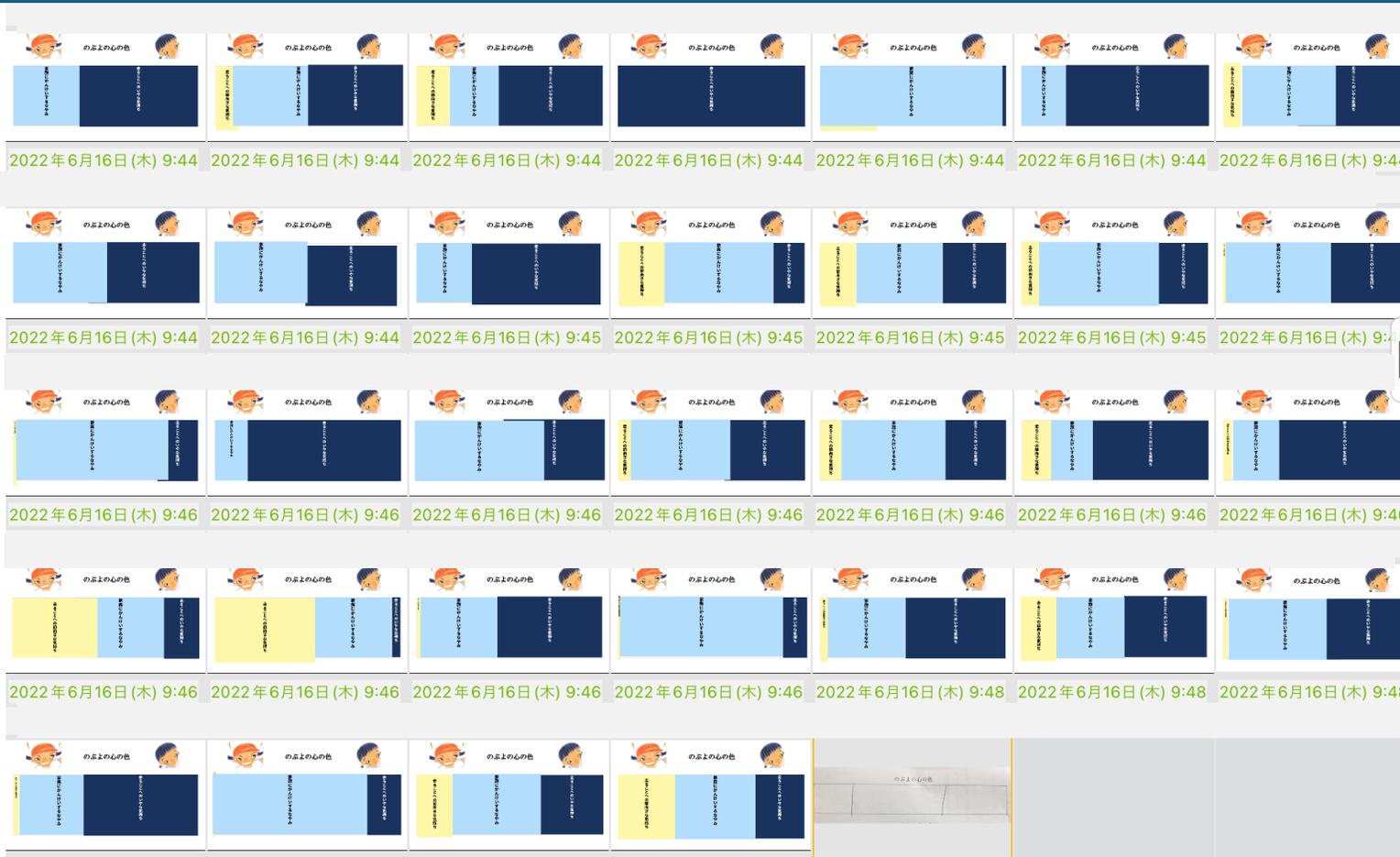
相手の考えの内容をより明らかにしようと吟味する。

例えば・・・ 「走れ」 東京書籍 4年上

「考えを聞きたい」を生む工夫



色カードで子ども同士の考えのちがいを可視化



「考えを聞きたい」を生む工夫

今日は、じっくり読んでみて、与吉じいさの気づかないだろうがお前は村一番の漁師だよという言葉が少し引っかかりました。他にも色々疑問点があったので読み返していきたいです。



「考えを聞きたい」を生む工夫



どの言葉が、資料をより効果的にするのかな？
(印象の根拠を言葉に焦点化する**発問・問い返し**)



このプレゼン資料のこの言葉って…私は～って感じるけどな。

でも、写真もあるし、この言葉は…。



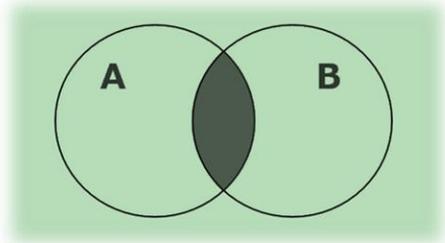
考えのずれ

視点②【充実した対話の場】

②考えを吟味し合う工夫



「考えを聞きたい」を生む工夫



考えの差異を
視覚化する工夫。

子どもの悩み・
問いを取り上げて
共有する。

意見のずれが出る
教師の発問・問
い返し

あくまで、一例

★聞きたいなと思う授業の展開・場面

★教材・題材の言葉に着目を促すことも重要

視点②【充実した対話の場】

②考えを吟味し合う工夫

吟味するための質問・聞き方に着目し価値づける。

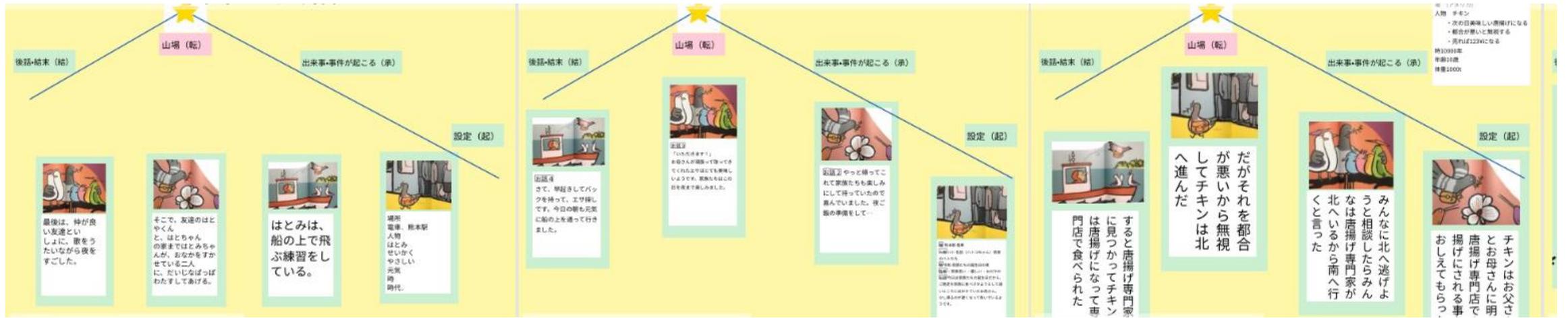
どうして～なの？（理由）
どこから～？（根拠）
たとえば？（具体・経験）
もしも…？（仮定）
など



質問したら、～とい
うことに気づくこと
ができた！
大切！楽しい！

吟味し合うことによって相手の考えが明らかになり、
自分が学ぶことができるということを価値づけていく
（≠話型の定着）

物語を書く単元でも…



今日は、ちゃんとうなす「キ」な「カ」が「聞」けたし、
アドバイスとかいできたのでよかったです。
 あと、となりの人からアドバイスをもらって、
いかんじの物語ができてよかったです。

**アドバイスの時
 聞き方への着目
 価値付け**

立場を明確にして話し合う「討論」

話し合いが、よりうまくいく方法とは？

今日、代表班の話し合いから学んだことは…

実際に自分だったら？ もしも…？などの仮に自分が
その立場だったらどうするか。という内容の質問
をすることで話し合いが上手く進んでいっている
ことが分かった。

代表グループの
質問への着目

立場を明確にして話し合う「討論」

今日、代表班の話し合いから学んだことは…

なんでや例えば、もし、という言葉を使った問いかけを活用すると話し合いが長くても、話題や考えが多くていい。

問いかけをさらに深く送って新しい問いかけ、話題をだす。

話し合いではまず最初に自分の意見と相手の意見を聞いてから話す。

話し合いで出てきたことをもとにその立場になたときの考えを伝え合う。

自分とは反対の意見も考える。

代表グループの
質問への着目

それぞれの子供が、自分なりに

■(王) はたしかにたたとえがを使っていたのですが、いたと
思いました。次の...

質問・聞き方の価値を見出していく

視点②【充実した対話の場】

②考えを吟味し合う工夫

私と同じ意見はAだけど、理由はちがうね。

本当だね、何で◇◇なの？私は○○の方が…
だけど。

だって、◇◇は～だから。でも○○も確かに
分かる。



あなたは意見がCだって言っているけど、理由は私と同じ△△だね。

△△が大事だと思うんだよね。でも、△△ってことは、Bにも言えるということかもね。

△△って結局すごく重要ってことは同じだね。



「考えを聞きたい」を生む工夫

質問・聞き方に着目し価値付ける

(≠話型の定着)

言葉の力を自覚し、共に更新し続ける国語科学習の創造

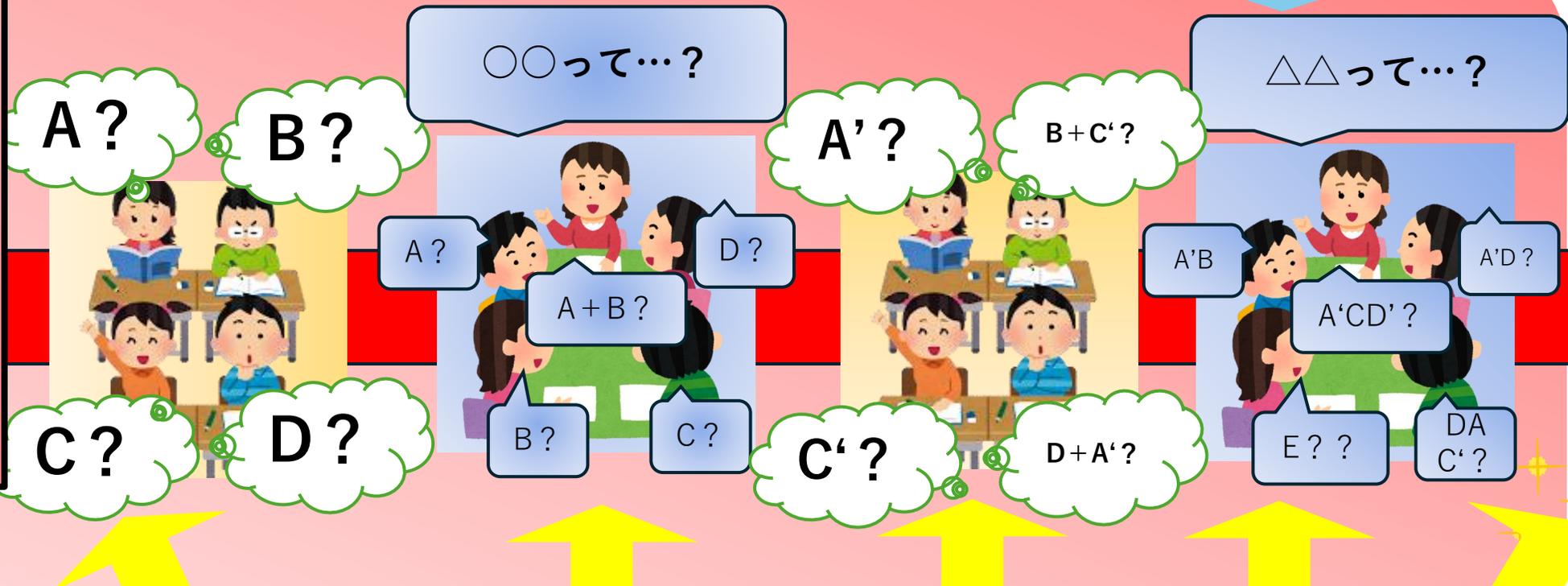
本物の対話を通して学び合う国語科教室を目指して

視点2 充実した対話の場

視点1

学習課題

学びの指針となる



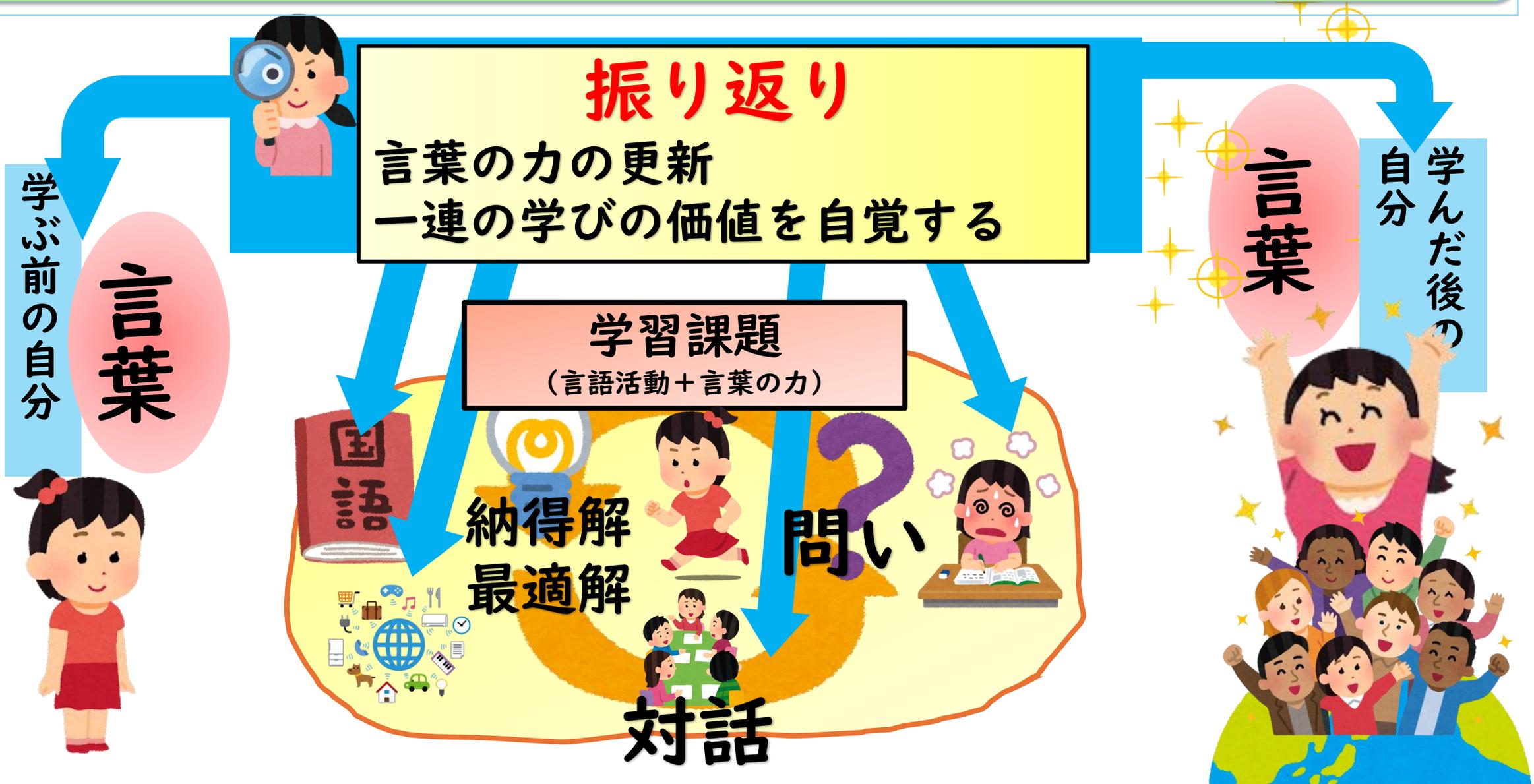
個々に応じた
学習課題の達成

視点3

【言葉の力を自覚する振り返り】

視点③ 【言葉の力を自覚する振り返り】

①視点の焦点化の工夫 ②振り返る時や場、共有の工夫



視点③ 【学びを自覚する振り返り】

①視点の焦点化の工夫

振り返る視点の例

言語活動の達成を見据えて、
今の自分の学びは？

資料を効果的に使って食品ロスを減らすプレゼンをするためには、〇〇〇のところをもっと工夫する必要があるかも。

仲間との対話

〇〇さんの考えから、私は△△ということに気づいた。
という～意見から、新たな・・・という考えになった。

課題の解決方法

人物同士の関係を図でまとめると〇〇ということが分かった。

更に考えたい・新たな問い

〇〇についてもっと考えたい。△△についても気になったので、
次の時間に友達と考えたい。

単元冒頭の自分と
学習後の自分の変容

最初、自分は〇〇〇と考えていたけれど、学習課題を達成した今は～
～と考えるようになった。

学習形態や発達段階に応じて、口頭や記号での振り返りの形態もある。また、単元を通じて固定の視点もあるだろう。しかし、一番大事なことは、その単元や一単位時間で効果的な振り返りの視点について授業者が意図をもつこと。

視点③ 【学びを自覚する振り返り】

①視点の焦点化の工夫

振り返る視点の例

言葉の力への意識も価値づけたい

- ・対話の「質問」へのこだわり
- ・プレゼン資料の「選択」へのこだわり
- ・「文末」にこだわった書き方
- ・教科書本文の「叙述」にこだわり 等

学習形態や発達段階に応じて、口頭や記号での振り返りの形態もある。また、単元を通じて固定の視点もあるだろう。しかし、一番大事なことは、その単元や一単位時間で効果的な振り返りの視点について授業者が意図をもつこと。

視点③ 【学びを自覚する振り返り】

②振り返る時や場、共有の工夫

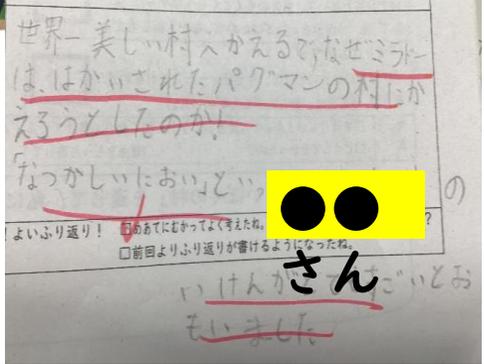
振り返る時や場の例

昨日と今日の勉強がここでつながってるな！

自分の問いの解決に活かせる！

私のいいところを認めてくれてうれしい。

〇〇さんは、こんな振り返りをしていたよ。



昨日、〇〇って考えていたことは、ここにつながるから…

前回の振り返りを読んでみて。今日の問いとつながるんじゃない？

授業の冒頭でこれまでの学習を振り返ったり、友達の振り返りに着目するときや場の工夫。

授業の展開（中盤）でこれまでの学習を振り返ったり、友達の振り返りに着目するときや場の工夫。

学びを深めるために、これまでの学びや共に学ぶ仲間と振り返りを活用する。

視点③ 【学びを自覚する振り返り】

②振り返る時や場、共有の工夫

〇〇さんの振り返り、いつどの
場面で共有しようか…

〇〇さんの振り返りにあった疑問は、△△さんの問いとつながるよね…

◇◇さんの振り返りにある新たな問いは、クラスの大きな学びのきっかけになるのでは…

解決方法について、どこで振り返ろうかな…



学習課題

(言語活動+言葉の力)



教師が、子どもの学びを見取り、**単元構成や授業を**
より良いものに**再構成**できるように振り返りを利用する。

言葉の力を自覚し、共に更新し続ける国語科学習の創造 本物の対話を通して学び合う国語科教室を目指して

言葉の力を自覚するとは…



共に更新し続けるとは…



本物の対話で学び
合う国語科教室

自分の考えをより
良いものにしたい、
新しいことを知り
たいと願い、その
ために本気で話し
合う国語科教室。

学びの指針となる **【学習課題】**
学ぶ意欲を生み、**言葉の力**が育まれる言語活動の工夫

充実した **【対話の場】**
①個が生きる**協働の場**の工夫 ②意見の**理由を吟味**する工夫

言葉の力を自覚する **【振り返り】**
①**視点**の焦点化の工夫 ②振り返る**時や場、共有**の工夫